

濱尾四郎 しげしげ 小説家。明治二十九年四月二十日東京生れ、昭和十年十月二十九日歿（一八九一—一九三五）。法學者加藤弘之の子加藤照麿の四男、大正七年教育行政家濱尾新あらたの養子となる。十一年東京帝國大學法學部獨法科卒。検事を経て昭和二年辯護士開業、八年貴族院議員。傍ら探偵小説を發表。妻操（明治二十四年五月生れ）は動物學者渡瀬庄三郎の長女。俳優古川綠波は實弟。口濱尾四郎全集全二卷（昭和四十六年桃源社）刊。

著書「博士郎の怪事件」（昭和六年九月七日新潮社「長篇文庫」）、
「鐵鎖殺人事件」（昭和八年二月一日、再刊・十年十一月二十八日新潮社「新作探偵小説全集」）、
「濱尾四郎隨筆集」（江戸川亂歩編、昭和十一年一月十日春秋社）等。